



ルート④ 諸(もろ) MAP

泉湧く歴史とワインの里ー

水が豊かな山ふところのこの地には、古代からの歴史ロマンにあふれています。おすすめは、360°の眺望を誇る飯綱山山頂から下って、おいしい弁天の清水の水を飲み、諸集落、古墳の点在するぶどう畑を抜けて、最後にワイナリーのワインで乾杯！という片道コース。余力があれば、清水の駅（うまや）跡、または本郷の町並みに足を伸ばしてはいかがでしょうか。



発行：NPO 法人 小諸町並み研究会 TEL.0267-22-2227 平成 22年 3月

編集デザイン・荻原礼子



もろ 諸の歴史

諸は、「小諸の発祥の地」といえる歴史ある地区です。室（むろ＝山ふところの風のゆるい所）が地名の由来と推測されますが、加えて南斜面で湧き水が豊富という好条件ゆえ縄文時代から人が住んでいました。金比羅山の南側では土器が多数出土し、古墳跡も複数残っています。飛鳥時代から戦国時代までは、国の基幹街道だった東山道の清水の駅（うまや）が置かれ、人や文化が行き交い市場も形成されました。しかし戦国後期に北国街道と城下町の整備が進むと、市場の人々は今の市町に移転。他の人々も周辺の西原や諸に移転し、街は消えてきました。このころ飯綱山には山城が築かれ、国獲りの舞台となりました。道ばたの石積みひとつにも、驚くような歴史物語が宿っている。諸はそんなところです。

【ポイント案内】 *コースに沿って案内

いいづな 飯綱山公園

山全体が市の公園で、南面にも桜などの花木の植栽が進んでいる。頂上からの眺望がすばらしく、浅間連峰、北アルプス、八ヶ岳までが一望。「関東の富士見百景」「信州サンセットポイント100選」にも選ばれている。

えいせつ 小諸高原美術館・白鳥映雪館

映雪は、地図でも紹介している滝原区本郷出身の日本画の大家。美人画で有名な伊東深水に師事。この美術館には映雪の代表作が多く展示されている。企画展や美術教室なども開催される。月曜休館 9時～17時開館 入館料大人500円 小中学生250円 ☎26-2070

歴史の広場・富士見城跡

360°の眺望を誇る飯綱山は、戦国時代には山城として郭や砦が築かれ、山全体が要塞だった。山城なので武将が暮らしていたわけではない。もとは武田信玄の侵攻に対抗して地元勢力の大井氏が築いたものと言われ、後に真田と徳川が取り合ったという。県内では石積みが最も残っている山城といわれている。頂上は芝生広場となっている。

飯綱宮と420段の階段

美術館のすぐ下に小さな祠がある。創建は不明。山城の狼煙（のろし）のなごりか、かつては1/14に壮大なかがり火を焚き、秋祭りには松明の行列が長い階段を下り金比羅山に向かったというが、現在では行なわれていない。

しみず 弁天の清水

縄文時代からの湧水と伝えられ、水神を祭る弁財天社が鎮座。毎分2トンの豊富な水量の清澄なるおいしい水が流れ出し、遠くからポリタンクで汲みにくる人もいる。

別府古墳群

ブドウ畑の中に、小さな石積みの古墳が点在する。一般的に石積みの墓は帰化人のものと言われているが、清水の駅に関係する位のある技術者のものかもしれない。宝飾品や刀のツカ、馬具などの副葬品が出土したという。



マンズワインの施設。約30坪の広大な庭に、170種の樹木が植栽された本格的な日本庭園。金比羅山を借景とし、四季の移ろいが美しい。自由に入れる。

マンズワイン小諸ワイナリーとブドウ畠

ブドウ栽培から醸造まで行ない、レストランや売店もある本格ワイナリー。ワイン醸造の見学コースや試飲も楽しめる。レストランから山並みとブドウ畠が見渡せる。年末年始以外ほぼ無休 9時～4時半 ☎22-6341 <http://www.mannswine-shop.com/winery/komoro/> 畠では、日照時間が長く気温も上がらない小諸の気候により、すぐれたワイン用のブドウが収穫されている。

*コース以外のポイント案内

うまや とうさんどう 清水の駅跡と東山道

東山道は、大化の改新後に大和朝廷により整備された都と東国をつなぐ街道。公用の人や荷を運ぶために、16kmごとに駅を配置し馬を替えられるようにした。今は、昼でも星が映ったという「星見の井戸」のあつたところに清水の駅跡の碑が立っている。そこから畠の中の東山道跡の道を辿ると、市町に移転した天王社跡には石の祠、名伝（なで）の桜という巨木があったところには小さな桜の木が植えられ、かすかに遠い昔の歴史を伝えている。

こんびら 金比羅神社

山頂に大きな石がありそれを御神体としたという伝説がある、原始的なものを感じさせる神様の山である。

おおむろ 大室神社

諸を守る産土神（うぶすながみ）。春祭りの4/17頃は参道にのぼり旗が高々とあがる。

小林貞吾記念館と水仙の花畠

貞吾はこの地に生まれた彫刻家。農民美術の山本鼎に師事し、若くして日本美術院展覧会に連続入選するなど将来を期待されていたが、昭和18年に太平洋戦争に招集され翌年30歳の若さで中国で病死。兄が残された作品を集めてこの記念館を建て、周囲に水仙も植えて今では花の名所となっている。（表紙写真）3月末が見頃。記念館見学は要申し込み。☎23-7534（小林）

薬師堂の金剛力士石像（滝原区）

赤い屋根の公民館のようなかまえの古いお堂。建物正面に阿吽（あうん）にかまえた一対の金剛力士像が建っている。江戸時代中期のものと推測される立派な彫り物。庫裏内のゴ本尊は、鎌倉時代に彫られた十一面觀音で市指定の文化財。4月中旬の祭事の時のみ拝む事ができる。建物は、以前は集会所や保育園のような使われ方をしていたというが、今は使われていない。

滝原区本郷の町並み

急坂の一本道の両側に、美しい伝統的建物が並んでいます。登りきったところに長倉神社があるが、神社下の旧家の屋敷構えの立派さには圧倒される。江戸時代は庄屋さんだったという旧家は、敷地内にいくつも蔵があるのがわかる。この集落は画家・白鳥映雪さん（故人）の出身地でもある。

泉沸く歴史と ワインの里 諸(もろ)

【おすすめルート】高原美術館～マンズワインまで、約1時間30分

車も通る道 山道・野の路

(高原美術館に車をとめた場合の帰り道)

高原美術館～富士見城跡～野鳥の駐車場～弁天の泉～諸の町並み
ぶどう畠と古墳群～万醉園～マンズワイン小諸ワイナリー

*オプション1 マンズワイン～清水の駅跡 約10分

*オプション2 マンズワイン～本郷・長倉神社 約30分

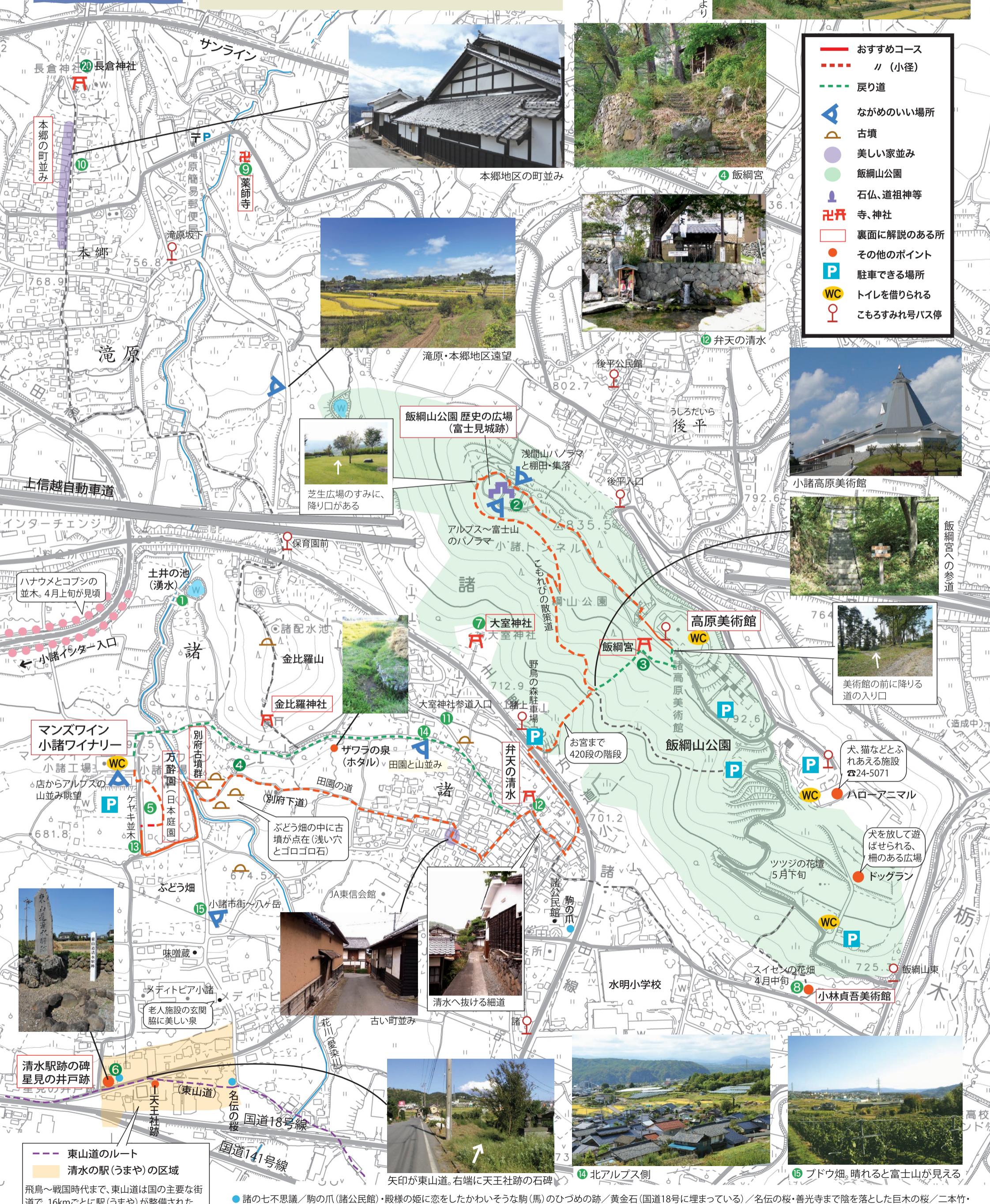


③

飯綱山山頂より



—	おすすめコース
---	// (小径)
---	戻り道
△	ながめのいい場所
□	古墳
○	美しい家並み
●	飯綱山公園
■	石仏、道祖神等
△△	寺、神社
□□	裏面に解説のある所
●●	その他のポイント
P	駐車できる場所
WC	トイレを借りられる
○○	こもろすみれ号バス停



●諸の七不思議／駒の爪(諸公民館)・殿様の姫に恋をしたかわいそうな駒(馬)のひづめの跡／黄金石(国道18号に埋まっている)／名伝の桜・善光寺まで陰を落とした巨木の桜／二本竹・悲恋の末の心中の地に生える二本竹／愛染川・心中した川の水は安産の薬になる／山鳥ススキ・木曾義仲の息子が殺された場所のススキの穂が赤くなる／星見の井戸・昼でも星が見えた

飛鳥～戦国時代まで、東山道は国の主要な街道で、16kmごとに駅(うまや)が整備された